

ホストイン[®] 静注750mg 体重別・投与法早見表

てんかん重積状態に対する投与

効能又は効果: てんかん重積状態

てんかん重積状態には、けいれん性及び非けいれん性の重積があり、てんかん以外の原因で起こるけいれん重積状態も含まれる。

成分・含量: 1バイアル10mL中にホスフェニトインナトリウム750mg

pH: 8.5~9.1 浸透圧比: 約1.9 (生理食塩液を1として)

剤形・色調: 無色~微黄色澄明の注射液 貯法: 2~8℃保存

維持投与

- 維持投与量は5~7.5mg/kg/日を1回または分割にて静脈内投与する
- 維持投与速度は、1mg/kg/分又は75mg/分のいずれか低い方を超えないこと

- 追加投与はしないこと。発作が治まらない場合には、他の抗てんかん薬の投与を考慮すること
- 維持投与は、初回投与から12~24時間あけること
- 免疫分析法による血中フェニトイン濃度の測定は投与後2時間以上経ってから行うこと

販売元

エーザイ株式会社

製造販売元

ノーベルファーマ株式会社

製品情報お問い合わせ先: hhc ホットライン

フリーダイヤル 0120-419-497 9~18時(土、日、祝日9~17時)

■ホスフェニトインナトリウムとして7.5mg/kg/日*を1回投与する場合

*薬液量として0.1mL/kg

体重	投与量 (mg)	バイアルからの採取量# (mL)	バイアル数	最短投与時間
10kg	75	1	1バイアル	7分30秒
20kg	150	2		
30kg	225	3		
40kg	300	4		
50kg	375	5		
60kg	450	6		
70kg	525	7		
80kg	600	8		8分*

#生理食塩液、5%ブドウ糖注射液等にて使用直前に適宜希釈して投与する。

*75mg/分